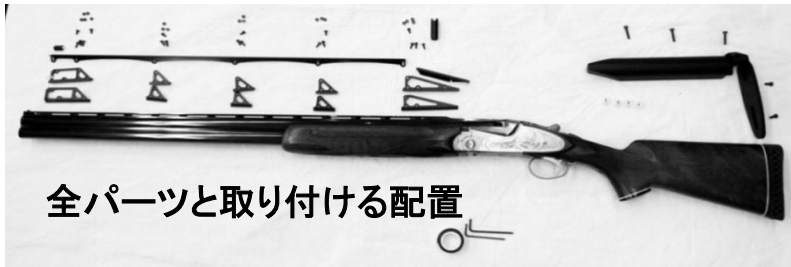
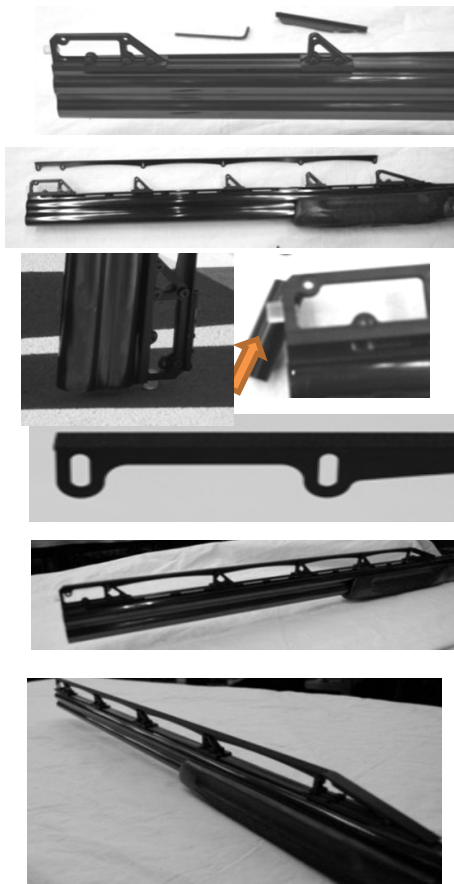
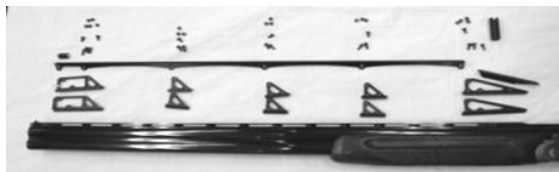


本製品は銃本体に加工をしたり取り付け箇所を傷つける事が有りません。取り外した時は装着前の状態に戻ります。キットは自分で簡単に取り付けが出来ます。リブ・ベント・パットの位置を変えて弾着位置に合わせられます。リブ取り付けに必要な道具は六角レンチM3.0とM4.0の2本を使用します。可変時にもこの2本を用います。銃床部分にはスポンジ系の両面テープを使用し取り付けを行ってください。



1 銃身部分の取り付け順序



- ① 銃身のリブに5個のマウントを前から順に取付けます。
- ② 左右2個のマウントを銃身リブ溝にはめ込み下部分の穴に長ビスとナットで仮留めします。各マウントがスライドして動かせる状態にしておきます。
- ③ フロントマウントにマズルガードを挟み込みます。固定されない時はテープなどで太くしてください。
- ④ トップリブ形状に各マウントを合わせます。
- ⑤ トップリブを左右マウントの間にリブを入れて短いビスとナットで仮止めします。
- ⑥ リブとマウント位置を再確認します。位置が合わないとリブにゆがみが発生する原因になります。
- ⑦ 上下アジャスト出来たら銃身部の長ビスとナットで固定します。付属のナット用簡易スパナを使って下さい。
- ⑧ 脱着可能なリアリブ(斜め部分)は挟み込出来ます。

射撃時にリブの始まり部分を良く確認したい方はリアリブを外す事をお勧めします。

付属の白照星は両面テープがついています。テープをはがして付けて下さい。最初は可変せずにフラットな状態で固定して下さい。

銃身部分取付完了です。

アジャスタブル ベント&パット キット



このキットはベントとパットの高さの可変を目的としています。
ピッチの角度も自由に調整できます。



リップの高さに合わせベントとパットを高くすることで銃身の位置が下がります。銃口が低い位置になりショックが大幅に軽減されマズルジャンプが少なくなります。
又トリガーの位置も下がるので肩付けがしやすくなり、身体の負担が減る効果を得られます。

2 銃床部分の取り付け順序



①パットを取り外しビスを抜き取ります。元のビスは使用しないので大切に保管して下さい。



②一度銃床に乗せて付ける位置を確認します。連結部分にはネジ穴にビスを通してベース位置を決めて下さい。連結部分にねじれがあると両面テープが外れる恐れがあります。



③ベントベースの形が合わない時は先端部分だけをゆっくり曲げて調整して下さい。*** 根本部分は曲げない様に注意して下さい。**



④パットベースは簡単に削れますので大きい時は印を付けて削り合わせられます。



⑤発砲タイプの両面テープを使用してベントベースを貼り付けます。銃床にゼロハンテープを下地として貼っておくと取り外し時にきれいに剥せます。



⑥パットに付属の短いネジを差し込みパットベースを挟んでスライドナットで仮留めします。



⑦スライドナットに触れないように発砲タイプの両面テープを貼ります。銃床の外形に合わせて張るときれいに仕上がります。

⑧ベントベースと連結しながらパットベースを銃床に貼り付けます。連結部分に長いネジを入れて固定して下さい。

⑨ベントフレームを切り込みに挟むように装着して下さい。右側に2本にネジを



銃床部分装着完了です。

切り込みと付属品の使用方法

ベントベースに前方部の切り込みは外れる恐れのある時にバンド等を掛けて補強して下さい。

ベントの高さを固定する目安に高さ調整するコマが4タイプ付属されています。1から4まで高さを固定する効果が有ります。必要に応じて御使用して下さい。

